

平成24年度における運用状況等

(平成24年4月～平成25年3月)

独立行政法人農業者年金基金は、年金資産の安全かつ効率的な運用を行っていますが、平成24年度における運用状況が確定しましたので公表いたします。

なお、毎年6月末日までに被保険者等の皆様に送付させて頂いております「運用（付利）結果のお知らせ」の基礎となります前年度の運用成績につきましては、毎年度の末日における運用収入の額が基準となります。

当基金が行っています年金資産の運用については、金融・経済情勢等の運用環境の影響により、短期的には、運用成績がプラスになる年やマイナスになる年がありますが、長期的な運用により安定した運用収益を上げることが期待されます。

今後とも、安全かつ効率的な運用を徹底して参りたいと思いますので、皆様のご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【参考】

独立行政法人農業者年金基金中期計画（平成25年3月29日認可）－抜粋－

2 年金資産の安全かつ効率的な運用

(4) 年金資産の構成割合、運用成績等については、四半期ごとにホームページで情報を公表するとともに、加入者に対して、毎年6月末日までにその前年度末現在で評価した個々の加入者に係る運用結果を通知する。

目 次

	頁
1. 平成24年度（平成24年4月～平成25年3月）における運用環境について	1
2. 平成24年度（平成24年4月～平成25年3月）のポートフォリオ別の運用状況	2
3. ベンチマーク・インデックスの推移	4
（参考）	
被保険者ポートフォリオ 運用実績等の推移	5
用語の説明	7

1. 平成24年度（平成24年4月～平成25年3月）における運用環境について

○国内債券・外国債券

国内債券は、欧州債務問題の再燃等から安全資産を買う動きが強まり、10年国債利回りが年度初めの1%近辺から低下基調で推移し、11月には0.7%割れの水準へ低下、その後は、日銀の金融緩和期待等を背景に年度末にかけて0.5%台まで低下しました。

また、外国債券は、米国10年国債利回りが、欧州債務問題等を背景に年度初めの2.3%近辺から7月下旬に1.4%割れまで低下した後は、年度末にかけて経済指標の改善等を背景に2%近辺に緩やかに上昇しました。

○国内株式・外国株式

第1四半期の国内外株式は、欧州債務問題の再燃等を背景に大きく下落しました。第2四半期に入ってもしばらく低調に推移しましたが、9月には欧州中央銀行理事会による無制限の国債購入プログラムの決定や米連邦公開市場委員会による量的緩和第3弾(QE3)の決定等を好感し、外国株式には持ち直しの動きが見られました。第3四半期は、欧州債務問題が沈静化したこと等から上昇し、特に国内株式は野田首相の衆院解散表明後、安倍自民党総裁の追加金融緩和への積極的な発言をきっかけに大幅に上昇しました。第4四半期も、国内株式は追加金融緩和期待の高まりや円安の一段の進行等を背景に大幅に上昇し、外国株式も米国の経済指標の改善等を背景に大幅に上昇しました。

○為替

為替市場は、欧州債務問題や米国の景気減速懸念等を背景に年度初めからドルやユーロに対して円高基調で推移し、7月下旬には対ユーロで94円近辺まで、10月下旬には対ドルで75円台半ばまで円高が進行しました。その後は、11月の衆院解散を端緒に追加金融緩和期待が高まると円安基調に転じ、その後も年度末にかけて大幅な円安が進みました。

2. 平成24年度(平成24年4月～平成25年3月)のポートフォリオ別の運用状況

① 被保険者ポートフォリオ

平成24年度(平成24年4月～平成25年3月)の被保険者及び待期者に係る資産の運用状況は、次表のとおり、平成25年3月末の時価総額は1,802億60百万円となり、総合収益は156億31百万円となりました。また、修正総合利回りは9.62%となりました。

(単位:百万円、%)

資 産	平成23年度末 時価総額	平成24年度末 時価総額	時価総額構成割合	平成24年度 総合収益	(参考) 修正総合利回り
国内債券	107,216	115,338	64.0	2,826	2.57
自家運用	52,573	56,863	31.5	726	1.34
外部運用	54,643	58,476	32.4	2,100	3.77
国内株式	21,538	27,698	15.4	5,512	24.62
外国債券	8,103	8,708	4.8	1,316	16.73
外国株式	21,576	26,893	14.9	6,033	28.06
短期資産	90	1,623	0.9	-56	—
合 計	158,523	180,260	100.0	15,631	9.62

- (注) 1. 国内債券のうち自家運用(満期保有分)については、償却原価法を適用しています。
2. 平成23年度末時価総額は、平成23年度決算整理後の額となっています。
3. 平成24年度末時価総額は、平成23年度末時価総額158,523百万円に、当年度の追加投資額等6,106百万円及び総合収益15,631百万円を加算した額180,260百万円(合計)となりました。
4. 短期資産の修正総合利回りの数値は、信託報酬及び保管手数料を含めているため、表示していません。
なお、外貨流動性預金に係る為替評価損益等を整理する前の短期資産の利回りは、自家運用分が0.050%、外部運用分が0.076%となりました。
5. 国内債券(自家運用を除く。)、国内株式、外国債券及び外国株式の全部並びに短期資産の一部については、三井住友信託銀行株式会社に運用を委託しています。
6. 単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります(以下同じ。)

(参考)

平成24年度第4四半期(平成25年1月～3月)の運用状況

(単位:百万円、%)

資 産	平成24年12月末 時価総額	平成24年度末 時価総額	時価総額構成割合	第4四半期総合収益	(参考) 修正総合利回り
国内債券	108,429	115,338	64.0	1,458	1.27
自家運用	52,025	56,863	31.5	183	0.32
外部運用	56,403	58,476	32.4	1,275	2.24
国内株式	22,830	27,698	15.4	4,898	21.40
外国債券	8,356	8,708	4.8	569	6.88
外国株式	23,161	26,893	14.9	3,899	16.79
短期資産	3,147	1,623	0.9	-44	—
合 計	165,923	180,260	100.0	10,780	6.35

- (注) 平成24年度末時価総額は、平成24年12月末時価総額165,923百万円に、当年度第4四半期の追加投資額等3,557百万円及び総合収益10,780百万円を加算した額180,260百万円(合計)となりました。

② 被保険者危険準備金ポートフォリオ

平成24年度(平成24年4月～平成25年3月)の付利準備金及び調整準備金の運用状況は、次表のとおりとなっています。

(単位:百万円、%)

区 分	資 産	平成23年度末 時価総額	平成24年度末 時価総額	平成24年度 総合収益	(参考) 修正総合利回り
付利準備金	短期資産	1,037	1,334	2.5	0.19
調整準備金	短期資産	906	998	1.5	0.15
合 計		1,943	2,333	4.0	0.17

- (注) 1. 平成23年度末時価総額は、平成23年度決算整理後の額となっています。
 2. 平成24年度末時価総額は、平成23年度末時価総額1,943百万円に、当年度の被保険者ポートフォリオからの受入額と受給権者危険準備金ポートフォリオへの繰入額との差額385百万円及び総合収益4百万円を加算した額2,333百万円(合計)となりました。

③ 受給権者ポートフォリオ

平成24年度(平成24年4月～平成25年3月)の受給権者に係る資産の運用状況は、次表のとおりとなっています。

(単位:百万円、%)

資 産	平成23年度末 時価総額	平成24年度末 時価総額	平成24年度 総合収益	(参考) 修正総合利回り
国内債券	11,319	19,519	889	6.24
短期資産	246	76	0.2	0.08
合 計	11,565	19,595	890	6.12

- (注) 1. 平成23年度末時価総額は、平成23年度決算整理後の額となっています。
 2. 平成24年度末時価総額は、平成23年度末時価総額11,565百万円に、当年度の被保険者ポートフォリオからの受入額と年金及び死亡一時金の給付額との差額7,141百万円及び総合収益890百万円を加算した額19,595百万円(合計)となりました。

④ 受給権者危険準備金ポートフォリオ

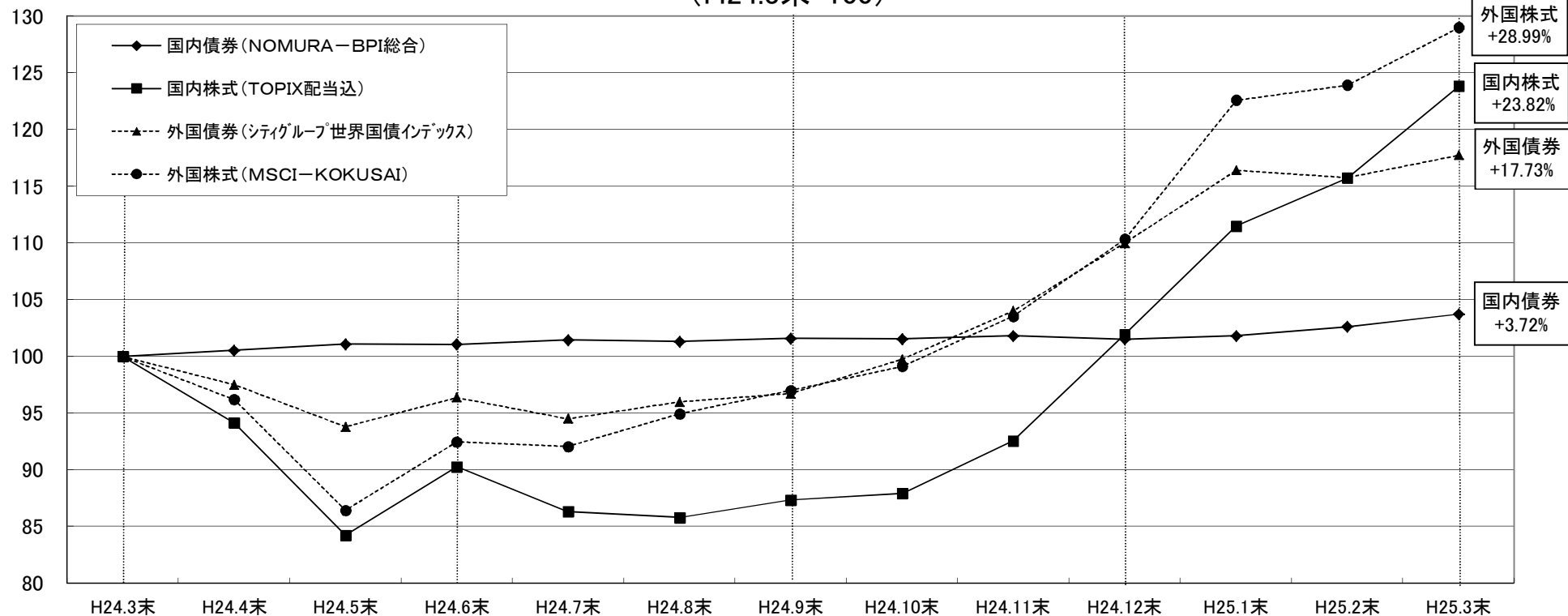
平成24年度(平成24年4月～平成25年3月)の受給権者に係る調整準備金の運用状況は、次表のとおりとなっています。

(単位:百万円、%)

区 分	資 産	平成23年度末 時価総額	平成24年度末 時価総額	平成24年度 総合収益	(参考) 修正総合利回り
調整準備金	短期資産	812	967	1.2	0.14

- (注) 1. 平成23年度末時価総額は、平成23年度決算整理後の額となっています。
 2. 平成24年度末時価総額は、平成23年度末時価総額812百万円に、当年度の被保険者ポートフォリオからの受入額及び被保険者危険準備金ポートフォリオからの受入額の合計額154百万円及び総合収益1百万円を加算した額967百万円(合計)となりました。

3. ベンチマーク・インデックスの推移 (H24.3末=100)



○運用環境

	平成24年3月末	平成24年6月末	平成24年9月末	平成24年12月末	平成25年3月末
国内債券(新発10年国債利回り)	0.984 %	0.833 %	0.770 %	0.795 %	0.560 %
(NOMURA-BPI総合)	338.183 ポイント	341.726 ポイント	343.467 ポイント	343.257 ポイント	350.764 ポイント
国内株式(日経225)	10,083.56 円	9,006.78 円	8,870.16 円	10,395.18 円	12,397.91 円
(TOPIX配当込)	1,109.28 ポイント	1,001.27 ポイント	968.82 ポイント	1,130.87 ポイント	1,373.53 ポイント
外国債券(米国10年国債利回り)	2.211 %	1.646 %	1.634 %	1.758 %	1.850 %
(独10年国債利回り)	1.794 %	1.583 %	1.442 %	1.316 %	1.289 %
(シティグループ世界国債インデックス)	305.17 ポイント	294.11 ポイント	295.21 ポイント	335.67 ポイント	359.29 ポイント
外国株式(NYダウ)	13,212.04 ドル	12,880.09 ドル	13,437.13 ドル	13,104.14 ドル	14,578.54 ドル
(独DAX指数)	6,946.83 ポイント	6,416.28 ポイント	7,216.15 ポイント	7,612.39 ポイント	7,795.31 ポイント
(MSCI-KOKUSAI)	1,215.125 ポイント	1,123.793 ポイント	1,178.796 ポイント	1,340.744 ポイント	1,567.388 ポイント
為替レート(対ドル)	82.30 円	79.79 円	77.80 円	86.47 円	94.02 円
(対ユーロ)	109.59 円	101.26 円	100.09 円	113.99 円	120.73 円

(参考) 被保険者ポートフォリオ 運用実績等の推移

(1) 総合収益の推移

(単位:百万円)

年度	総合収益 (単年度)
平成14年度	-563
15	1,852
16	1,690
17	6,603
18	2,923
19	-5,047
20	-10,765
21	10,849
22	-82
23	3,566
24	15,631

(注)「平成14年度」の計数は、平成14年1月1日から平成15年3月31日までのものです。(以下同じ)

(2) 運用利回りの推移

年度	修正総合 利回り (単年度)
平成14年度	-4.65%
15	5.99%
16	3.40%
17	9.80%
18	3.27%
19	-4.73%
20	-9.25%
21	9.14%
22	-0.06%
23	2.36%
24	9.62%

(注)平成14年度からの平均利回りは2.07%です。

(3) 資産別運用利回りの推移

年度	国内債券	国内株式	外国債券	外国株式
平成14年度	2.58%	-28.75%	16.31%	-31.72%
15	-0.08%	48.62%	-1.70%	21.12%
16	1.76%	3.07%	11.42%	14.90%
17	-0.14%	49.88%	7.83%	27.68%
18	1.75%	0.94%	10.62%	17.36%
19	2.42%	-29.59%	0.80%	-18.59%
20	1.53%	-33.61%	-7.44%	-44.90%
21	1.66%	28.45%	0.57%	43.69%
22	1.58%	-8.24%	-5.78%	2.78%
23	2.12%	2.47%	5.07%	2.87%
24	2.57%	24.62%	16.73%	28.06%

【参考】

平成24年度各四半期毎の総合収益及び修正総合利回りの推移

(単位:百万円)

	総合収益	修正総合 利回り
第1四半期	-3,210	-2.02%
第2四半期	843	0.54%
第3四半期	7,218	4.54%
第4四半期	10,780	6.35%
通期	15,631	9.62%

(4) 年度末時価総額の推移

(単位:百万円)

年度	国内債券		国内株式		外国債券		外国株式		短期資産		合計
	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	
平成14年度	15,485	67.5%	3,169	13.8%	1,225	5.3%	1,639	7.1%	1,434	6.3%	22,948
15	33,240	78.5%	4,166	9.8%	1,935	4.6%	1,555	3.7%	1,438	3.4%	42,335
16	43,270	71.6%	9,081	15.0%	2,192	3.6%	5,765	9.5%	121	0.2%	60,430
17	57,192	69.2%	14,581	17.6%	2,510	3.0%	8,219	9.9%	117	0.1%	82,619
18	72,170	71.9%	15,014	15.0%	3,694	3.7%	9,310	9.3%	157	0.2%	100,345
19	80,207	73.6%	15,108	13.9%	3,229	3.0%	9,200	8.4%	1,192	1.1%	108,937
20	81,805	72.9%	13,891	12.4%	5,568	5.0%	10,778	9.6%	165	0.1%	112,207
21	92,656	68.4%	18,109	13.4%	6,762	5.0%	17,705	13.1%	311	0.2%	135,543
22	101,560	69.5%	18,029	12.3%	7,579	5.2%	18,595	12.7%	323	0.2%	146,087
23	107,216	67.6%	21,538	13.6%	8,103	5.1%	21,576	13.6%	87	0.1%	158,520
24	115,338	64.0%	27,698	15.4%	8,708	4.8%	26,893	14.9%	1,623	0.9%	180,260

【参考】

(5) 運用受託機関(平成24年度末現在)

運用手法別時価総額(平成24年度末)

(単位:百万円)

資産	運用受託機関
国内債券(自家運用を除く。)	三井住友信託銀行株式会社
国内株式	
外国債券	
外国株式	
短期資産(自家運用を除く。)	

	自家運用 資産	外部運用 資産	計
国内債券	56,863	58,476	115,338
国内株式	-	27,698	27,698
外国債券	-	8,708	8,708
外国株式	-	26,893	26,893
短期資産	1,545	77	1,623
合計	(32.4%) 58,408	(67.6%) 121,852	(100.0%) 180,260

用語の説明

○ ポートフォリオ

資産を運用する際の保有資産の組合せのこと。また、組み合わされた運用資産全体を指すこともある(同義語 ファンド)。

○ 総合収益

利息、配当金や売買損益といった実現損益だけではなく、評価損益や未収収益を加味した収益のこと。

○ 修正総合利回り

総合収益を、運用元本に時価の概念を加味した残高で割って算出した収益率のこと。運用成績の開示に広く用いられている。

修正総合利回り = (総合収益) ÷ (運用元本平均残高 + 前期末評価損益 + 前期末未収収益)

○ ベンチマーク・インデックス

各資産の収益率を評価する基準となる指標のこと。

以下は、被保険者ポートフォリオにおけるそれぞれの資産のベンチマーク・インデックスとして、当基金が採用しているものである。

* NOMURA-BPI総合

野村証券金融工学研究センターが作成している国内債券市場の指標。国内で発行された残存1年以上の固定利付円建債(A格相当以上)から構成される。国内債券市場の代表的な指標である。

* TOPIX(配当込)

東京証券取引所が作成している国内株式市場の指標。東証一部全上場銘柄から構成される。国内株式市場の代表的な指標である。

* シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし、円ベース)

シティグループ・グローバル・マーケット・インクが作成している外国債券市場の指標。主要各国(除く日本)が発行する国債から構成される。外国債券市場の代表的な指標である。

* MSCI-KOKUSAI(源泉税控除前、配当再投資、円換算)

MSCI Incが作成している外国株式市場の指標。主要各国(除く日本)の証券取引所上場銘柄から構成される。外国株式市場の代表的な指標である。